

7がつ ふう まきしまひいらぎえんだより



令和 7 年7月1日 園長 宇野 智子

どろんこを楽しんでいます!!

雨に濡れてその美しさを発揮するアジサイが、今年は強い日差しに照り付けられて、戸惑っている ように感じます。気象庁によると、今年は極端な雨と暑さに注意とのことでした。年々「四季」を感 じにくくなっているのも、地球温暖化の影響に違いありません。このような状況で、子どもたちの健 やかな成長を促すための環境づくりは困難を極めています。「夏は水遊び」という当たり前が、もは や当たり前ではないからです。外遊びが大好きな子どもたちです。どのようにすれば、安全を担保し ながら、夏を楽しむことができるのか?保育の現場は、大きな課題を、「自然」から突き付けられて いるように感じます。

そんな中、今年も年長組さんが、保護者の方のご厚意により、「田植え?」を体験させていただき ました。なぜ「?」かといいますと、確かに最初は「田植え」だったのですが、最終的には田んぼの

中で、全身泥だらけになって走り回り、思い切り楽しんで帰ってき ました。田んぼを提供してくださった保護者の方からも「ここ数年で 1番のはしゃぎようでした」というお言葉をいただきましたし、「よく その格好で、歩いて帰ってきたな」と感心してしまうくらいの泥んこ ぶりでした。今年も、このような体験の場をご準備いただいたことに、



この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。子どもたちの中には、感触に過敏さ



をもち、手が汚れることにすごく抵抗感のある子もいますが、ジャ ーとかペチャペチャといった遊びを好みます。どろんこの上に座り 込んで一心不乱にジョーロの水が流れ落ちるのを繰り返し楽しむ乳 児さんの姿を多く目にします。おうちの方は、お洗濯がたいへんだ ろうと思いますが、子どもたちの満 面の笑みに免じてお許しくだ い。(園長宇野)

≪長谷川さんが 褒めてはったよ≫

少し前の話になりますが、同法人が運営する「ひいらぎこども園 50 周年記念」のイベントとして、 絵本作家の長谷川義文さんの絵本ライブがあり、年長組(ぎんが組)さんが、参加させてもらいまし た。あっという間の1時間で、子どもたちは興奮冷めやらぬ様子で園に戻ってきました。 その後です。ひいらぎこども園からのメールに下記の文言が添えてありました。

『長谷川さんが、槇島の子が一生懸命聞いてくれて、「いいからいいから」って言ってくれたから、 ライブ紙芝居つけたした。とってもしっかりしていて、やりやすかった。と褒めておられました。』 と。とても嬉しかったです。本当は、予定になかった「いいからいいから」を披露してくださったよ うです。ライブの中で、描いてくださった長谷川さん自筆の絵は、園の宝物として、飾っておきたい と考えています。誰かから、褒めてもらえることが、こんなにうれしいことかというのを、改めて感

じた出来事でした。「褒められる」この効果は絶大です。そして、これは、 子どもだけでなく、大人でも同じということです。だって、私は、このメ ールでしばらくニヤニヤがとまりませんでしたもの。そして、たくさんの 人に、言いふらしました(笑)。



人は一人では生きられず、他者からの言葉や態度に大きく左右されるの

です。ならば、互いにポジティブな関りを心掛け、いい気持ちで過ごしたいものです。(園長 宇野)

◆行事予定◆

1	火	
2	水	
3	木	
4	金	お泊まり保育 1日目(ぎんが)
5	土	お泊まり保育 2日目(ぎんが)
6	日	
7	月	
8	火	• 6))4
9	水	
10	木	フレンドリー(ちきゅう・たいよう・ぎんが)
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	音楽教室(ちきゅう・たいよう・ぎんが)
		参観日(ちきゅう)
16	水	
17	木	誕生会
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	海の日
22	火	避難訓練
23	水	参観日(ぎんが)
24	木	
25	金	4 V
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	参観日(たいよう)
31	木	

● 8月の主な予定 ●

12日(火)~16日(土) 特別保育期間 ※お弁当をご持参ください。

≪9 時まで登園にご協力ください≫

9時 15分になりますと、各クラスの担任が出席人数を事務所に連絡し、その日の職員体制や給食数などを確認します。ですから、この時間までにかならずご 連絡をお願いします。これまでは、ご連絡がない場合、こちらからお電話しておりましたが、その数が多く、業務に支障が生じていることを踏まえ、誠に勝手な がら、9 時半までにご連絡がない場合は、「欠席」とさせていただきますことを、ご理解・ご了承ください。

今月の目標

- し ず く 🦩 沐浴や水遊びを通して水の感触や冷たさを味わいながら遊ぶことを楽しむ。
- み 🗦 玩具を使ったり、保育者と一緒に触れたりして水ならではの感覚を体験し、抵抗感をな くして親しみを持つ。
 - 🦊 水分補給や休息を十分にとり、暑さの中でも活動的に過ごせるようにする。
- ら、水やりを通して、野菜が生長していく様子を見たり、収穫する喜びを味わったりする。
 - 🌞 プールでの約束を知り、水につかることに慣れたり、心地よさを感じたりする。
- ちきゅう ※ 保育者に見守られるなかで、身の回りのことを自分でしようとする。
 - 🌞 プール遊びの約束を知り、保育者や友達と一緒に楽しみながら守ろうとする。
- たいよう 🖐 野菜の世話を通して、収穫への期待をもち、食への興味・関心を深める。
 - ⇒決まりを守って、プール遊びを思い切り楽しむ。
- ぎ ん が [♣] 夏野菜の収穫をしたり、調理したりして食への感謝の気持ちをもつ。
 - 🦊 お泊まり保育を通して、身の回りのことを自分でしたり、友達と力を合わせたりして活 📕 動する楽しさを味わう。

今月の歌

し ず く「みずあそび」「さかながはねて」 み「きらきらぼし」「やさいのうた」 ら「みずあそび」「アイスクリーム」 ちきゅう「きらきら星」「エビカニクス音頭」 たいよう「たなばたさま」「ペンギンのプール体操」 ぎんが「たなばたさま」「異世界混同大舞踏会」

ホームページからブログを見ることができます。

URL http://shingekai.jp